



No. 2837

2024年2月16日

## クライメート・トランジション利付国債への投資

株式会社千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、このたび、日本国が発行するクライメート・トランジション利付国債（10年クライメート・トランジション利付国債（第1回）、以下「本債券」という）に投資したことをお知らせいたします。

本債券は、脱炭素への移行を目的とした世界で初めて国が発行するトランジション・ボンドです。調達する資金の用途やレポーティング方法等を示したフレームワークを策定したうえで、国際標準への準拠について評価機関からの認証（セカンド・パーティ・オピニオン）を取得した、「GX（グリーントランスフォーメーション）経済移行債」の個別銘柄として発行されます。

日本政府のトランジション戦略は、パリ協定と整合する国際公約の実現に向けて、2050年カーボンニュートラルの実現のため、今後10年間で官民合わせて150兆円の投資を呼び込む計画です。政府がこれに先んじてクライメート・トランジション・ボンド・フレームワークに定めた投資を実行することで、GX投資を喚起することとされています。

当債券の資金用途は、当該フレームワークを満たすものとして、日本政府が選定した研究開発資金及び補助金プログラム等となります。民間のみでは投資判断が真に困難な事業であって、排出削減と産業競争力強化・経済成長の実現に貢献する分野への投資に優先順位をつけて、用途の対象とすることとされています。

当行は、引き続き持続可能な社会の実現に貢献できるよう、本債券をはじめとしたESG領域における投融資を一層推進してまいります。

### 記

#### <本債券の概要>

銘柄	10年クライメート・トランジション利付国債（第1回）
年限	10年
発行総額	8,000億円程度
発行日	2024年（令和6年）2月15日（木）

詳細は財務省のホームページをご確認ください。

<https://www.mof.go.jp/jgbs/topics/JapanClimateTransitionBonds/index.html>

以上